

## 中期経営計画における経営目標・経営指標の進捗状況

法人名等		目標の内容・実績			
<b>【法人名】</b> 公益財団法人いきいき埼玉	目標	NPO・ボランティア相談受案件数 【令和元年度目標】 15,000件以上 【令和2年度目標】 15,000件以上 【令和3年度目標】 15,000件以上	ボランティア講師登録者数 【令和元年度目標】 100人以上 【令和2年度目標】 100人以上 【令和3年度目標】 100人以上	シルバー派遣事業に係る就業延べ人員 【令和元年度目標】 450,000人日以上 【令和2年度目標】 450,000人日以上 【令和3年度目標】 450,000人日以上	施設利用者数 【令和元年度目標】 750,000人以上 【令和2年度目標】 750,000人以上 【令和3年度目標】 750,000人以上
	各年度の実績	【令和元年度実績】 14,776件 【令和2年度実績】 9,643件 【令和3年度実績】 9,542件	【令和元年度実績】 89人 【令和2年度実績】 126人 【令和3年度実績】 114人	【令和元年度実績】 458,756人日 【令和2年度実績】 444,610人日 【令和3年度実績】 462,912人日	【令和元年度実績】 728,659人 【令和2年度実績】 221,291人 【令和3年度実績】 294,989人
<b>【中期経営計画の期間】</b> 令和元年度～令和3年度	法人による自己評価	NPO・ボランティア活動は、依然として新型コロナウイルスによる大きな影響を受けている。特にボランティア活動は縮小している傾向が見受けられ、相談件数は目標値を下回った。	埼玉未来大学の受講生を対象に、ボランティア講師として活躍中の実践者の活動事例を学ぶ講義を新たに加え、ボランティア講師として活動することの魅力や心構えなどを学習する機会を提供した。これによりボランティア講師に対する関心が高まり、目標値を達成することができた。	新たに配置した就業支援コーディネーターが作成したマニュアルを各センターが活用し、会員の就業ニーズや職歴、資格の把握を適切に行うことで、仕事紹介に係るミスマッチの解消に努めた。 また、新型コロナウイルス感染防止対策が定着し、対面による効果的な営業が進んだことにより、目標値を達成できた。	新型コロナウイルスの影響により、施設の収容人数の制限や宿泊施設の利用制限などの対応を行った。 コロナ禍にあっても、一定のニーズがある資格試験・法定講習での利用の誘致に努め、施設利用者数は昨年度より増加したものの、目標値を下回った。